

初めての方は初めまして。お久しぶりの方はお久しぶりです。サークル『雪待終夜』の鈴響雪冬です。

HUB a NICE "P.I."という異色の同人誌即売会飲み会、第ゼロ回の模様がとても楽しそうだったので、申し込みスタートと同時に申し込みました。私も早くヴァルハラ体験したかったです…。

飲みながらの同人誌即売会ということで、当日はいろいろご迷惑をお

かけしたかもしれませんが、寛大な心で許していただけると幸いです。

さて、今回は明日のCOMITAI26の新作を先行頒布という形をとりました。小説はここ数年お休みして、写真集ばかり作っているのですが、小説と違って「書きたい」よりも「伝えたい」が原動力になっています。後書きにも書きましたが、大槌町の写真集は今回が最後の予定です。三陸鉄道の営業開始はまた別のタイトルで…とは思いますが、今作の印刷

費に給料の一月分以上をつぎ込んでいたので、半分は売れてもらわないと作れないかな…。

今回は二冊同時刊行です。16年活動してきて初めてですね。二冊目の新作は浪江町の写真集です。大槌の写真集を作っている最中に、浪江町も写真集としてまとめた…という思いが湧き上がったので作りました。こちらよろしく願います。

写真集も一段落して、次はいよいよ小説の新作かな、と思います。またどこかでお目にかかりましょう！

## 作品紹介

短編・短編集

洋菓子専門店ショコラに訪れた幾つかのバレンタインの物語 [200円・A5・本編43P/54P・2007年発行]

恋い焦がれる男と、恋破れそうな女。洋菓子専門店ショコラに訪れた幾つかの物語は、バレンタインを境にどうなるのだろうか。

黒と髪と彼女たち [200円・A5・本文44P/54P・2010年発行]

黒のスクリーンには、移りゆく感情と移りゆく時間、移りゆく風景を模様のように投影されていた。真っ黒な髪を持つ5人と、それを見守る5人と一匹。黒髪好きの貴方に捧げます。

良縁結ぶは神ならず [300円・A5・本文72P/86P・2013年発行]

京姫神社。それは、恋の女神、色瀬京姫神を祀る神社。今日もその神社には片思いやらカップルやら結婚間際の人達が悩みを抱えてやってくる。そして神主も…。ひょんなことから京姫神社に奉仕することになった巫女の楓は、彼ら・彼女達の悩みを聞いているうちに居ても立っても居られなくなり……。

写真集

大槌町 ここは復興最前線 ～震災復興記録写真集2017～ [3000円・A4・170P・2018年発行]

津波とその後の火災でほとんど全てを失った大槌町が、復興周回遅れとまで言われた大槌町が、新たな街を築いていくその過程を記録するオールカラー写真集。

浪江町 2018年ある日の光景 [800円・A4・28P・2018年発行]

未来へ向かって胎動する浪江町の、ある日の光景を切り取った写真集。

長編

ReSin-ens 遼なる風、彩りの音、降りしきる雪 [550円・A5・本編187P/202P・2006年発行]

ReSin-ens 遼なる風、彩りの音、夜空に輝く月 [600円・A5・本編203P/220P・2007年発行]

ReSin-ens 遼なる風、彩りの音、肌を掠める颯 [600円・A5・本編178P/196P・2012年発行]

好きという感情、それがあると満腹になるの？ それがあると、死んだ人が生き返るのか？  
人を好きになって…自分を傷つけることになるのなら、始めから人のことなんて好きにならなければいい。そうすればもう、辛い思いなんてしなくてすむから。一人の少年と少女、二人の目の前に少女は現れた。それはまるで、季節を払拭する颯のように。ある時から止まっていた三人の歯車が急激に動き出す。その歯車によって、三人は一体どこに向かうのだろうか。(全4巻を予定)

## 最新作の紹介

大槌町 ここは復興最前線  
～震災復興記録写真集2017～

被災前の美しい景色の写真、地震や火災が町を襲う写真、被災直後の写真は、新聞社、自衛隊、自費出版など、様々なところから出版されています。そして、三陸の書店はもちろん、道の駅や土産物店には、必ずと言っていいほどこれら本やDVD・BDを取り扱ったコーナーが設置されています。大きな書店であれば東北から遠く離れていた場所でも手に取ることができます。

それでは、「今」はどうでしょうか。

町民や技術者が一步一步進む姿を、どれだけの人が知っているのでしょうか。

「今」はなかなか伝わりません。伝えてくれる人もほとんどいません。

この本は、そんな「今」を750枚の写真で綴った大槌町の復興記録写真集です。

### 今回のスペース配置

B16 (評論・情報)

ウェブサイト [PC・スマホ対応]

<https://snowsnow.sakura.ne.jp/>

表紙の写真

2018年11月、青森県にて撮影。

小説好房  
雪待終夜

HUB a NICE "UT" #1 [2018年11月24日]

\*サークル雪待終夜!情報紙!No.13